

県 総 体 (陸上競技) 競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項によって運営する。第162条に基づき一度の不正スタートでもその競技者は失格となる。混成競技においては各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者はすべて失格とする。
- 2 日程は次のとおり。

	開門時間	郡市受付	役員打合わせ	開会式	競技開始	競技終了	閉会式
9月29日(土)	7:00	8:00~8:20	8:30~	9:30	10:00	16:55	
9月30日(日)	7:00	8:00~8:20	8:20~		9:00	14:40	15:10

※1日目、9:00から、**県駅伝代表者会議(大会議室)**を行うので**郡市代表者は出席すること**。
開・閉会式は原則として参加競技者全員が参加すること。ただし、女子四種競技、男子110mH、男子400m、男子砲丸投、女子走幅跳、男子棒高跳に出場する選手は参加しなくてもよい。
- 3 競技者は胸・背部に必ず学校名ナンバーカードつけること。なお、男子3000m及び女子1500mについては、別にナンバーカードを渡す。トラック競技については腰ナンバー標識をつけるので、各自安全ピンを準備すること。(走高跳・走幅跳・棒高跳については、胸背部どちらかだけでも可)
- 4 招集については、次のことを厳守すること。
 - ① 招集は、招集所で行う。
 - ② 第1次招集は行わない。招集は完了時刻10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。リレーは予選から決勝まですべて、招集所でオーダー用紙を受け取り、競技者係に提出する。いずれも招集完了時刻1時間前までに提出を完了すること。なお、エントリーした6名以外の選手が出場する場合には、申込書のコピーに追加する選手に赤○をしてオーダー用紙と一緒に提出すること。
 - ③ 招集時刻は、プログラムに記載されている通りとする。また、記載されているのはすべて招集完了時刻である。
 - ④ 招集を受けていない競技者は棄権とみなして処理する。招集時刻に遅れた競技者は出場できない。また、招集所には、点呼を受ける競技者以外入らないこと。
 - ⑤ 四種競技も同様に行う。男女とも競技時間の関係から現地集合となる種目がある。(プログラム参照)その他のフィールド種目は競技開始30分前、トラック競技は競技開始20分前には完了すること。
 - ⑥ 競技を棄権する場合、棄権届けを競技者係に提出すること。また、二種目同時に出場する選手は、「二種目同時出場届け」用紙を提出する。どちらも、招集所に準備する。
- 5 競技場は全天候型なので競技に使用するスパイクピンは、全天候型のものとし、9mm以下のものを使用すること。(走高跳は12mm以下)
- 6 練習は指定された練習場で行うこと。なお、競技場内で行う練習については係審判員の指示に従うこと。競技場には学校のハードルなどの持ち込みは禁止とする。
- 7 トラック及びフィールド内には、出場競技者・役員及び補助員以外は絶対に入らないこと。応援はスタンド内とし、大会運営に支障をきたすことのないように注意すること。
- 8 トラック競技の準決勝・決勝に出場するプラス競技者の決定において、同タイムで定数を超えた場合は、1/1000秒差までを確認し決定する。(それでも同じタイムであれば抽選によって決定する。)
- 9 セパレートを使用しての競技の際、接触事故防止のため、ゴール後はレーンに沿ってカーブすること。(特に100m・200m・ハードルの競技者は十分に注意すること。)
- 10 競技終了後、競技者は最寄りのゲートから速やかに退場し、競技場外を通過して帰ること。
- 11 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。各種目の計測ラインはもうけない。

男女走高跳、走幅跳は2ピットで行う。

走高跳	男子	1m40-45-50-55-60-65-70-75-78	以後3cmずつ上げる
	女子	1m20-25-30-35-40-45-50-55-58	以後3cmずつ上げる
棒高跳		2m20-40-60-80-3m00-20-40-50	以後10cmずつ
- 12 四種競技における走高跳のバーの上げ方は、次のように定める。また、砲丸投は3回のみとする。

走高跳	男子	1m30-35-40-45-50-55-60-63	以後3cmずつ上げる
	女子	1m10-15-20-25-30-35-40-43	以後3cmずつ上げる
- 13 全種目(リレーも含む)とも8位までに賞状を授与する。また、その得点と表彰は次のとおりとする。1位8点、2位7点、3位6点、以下1点おきとし、その合計点により男女各8位までの学校と男女総合3位までの郡市を表彰するとともに、それぞれの優勝校及び、男女総合優勝郡市には優勝旗を授与する。同点の場合は、上位入賞者の多い学校(郡市)を上位とする。各種目8位までに入賞した競技者は表彰状を授与するので競技終了後直ちに正面玄関ロビーに集合すること。他の種目と兼ねて表彰式に出られない場合には、代理の選手を出すこと。表彰式には、原則ユニフォームで参加すること。
- 14 記録の発表は、中央ロビー入り口外の掲示板に掲示する。
- 15 大会期間中の飲料水及び食事等については、各自が事前に準備してくるよう指導徹底すること。
- 16 出場競技者の大会期間中の健康管理、生活指導については、各学校・郡市の責任において注意を徹底すること。(応援の生徒も含む)また、貴重品の管理、ゴミの処理についても指導徹底すること。
- 17 競技場内においてカメラ・ビデオ撮影をする場合、撮影禁止エリアでの撮影はできません。